

キウイフルーツかいよう病の Psa3 系統に関する 輸入植物検疫の強化対策について

現在、キウイフルーツかいよう病の Psa3 系統発生国からキウイフルーツの穂木（苗）・花粉が輸入された場合には、その全ての荷口について、植物防疫官が P C R 検定を実施している。

今後、清浄な穂木（苗）・花粉を安定確保するため、上記の措置に加えて、以下の対応を実施する。

1. ニュージーランド

穂木（苗）・花粉の輸入の大部分を占めるニュージーランドとの間で輸出検疫条件を強化するため、以下の内容で協議を進める。

（１）穂木（苗）

Psa3 の発生していない地域で生産されたもののみを輸出する。

（２）花粉

Psa3 の発生していない園地で生産されたものであって、PCR 検定又は培養検定により検出結果が陰性となった荷口のみを輸出する。

2. ニュージーランド以外の Psa3 発生国の取扱い

現在、ニュージーランド以外の Psa3 発生国からの輸入としては、中国から少量の花粉の輸入実績がある。

このようなニュージーランド以外の Psa3 発生国からの穂木（苗）・花粉の輸入についても、輸入時の検査抽出数量を従来の倍量にして検査（PCR 検定を含む。）する。

3. 輸入花粉の確保に向けた取組

輸入検疫を強化した場合の輸入花粉の量的確保に向けた輸入業者、生産団体との意見交換、ニュージーランド以外の国からの輸入可能性に関する調査を進める。

(参考) キウイフルーツ穂木(苗)及び花粉の輸入検査実績

○キウイフルーツ穂木・苗の輸入検査実績(貨物) (単位:本)

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
ニュージーランド	900		63	500	45
米国	794	800	1,970		
オランダ	350			700	73
ギリシャ		14			
韓国	10	900	500		439
合計	2,054	1,714	2,533	1,200	557

出典:植物検疫統計

注)Psa3発生国はニュージーランドのみ

○キウイフルーツ花粉の輸入検査実績(貨物) (単位:kg)

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
ニュージーランド	190	236	194	349	190
中国			2	1	1
合計	190	236	196	350	191

出典:植物検疫統計